

球界を代表する内野手から
 “後輩”に特別メッセージ!

山岡哲人



素直な心を持って学

履正社ファミリィに加わって、夢に挑戦しよう。スポーツに関わる仕事がしたい、と将来を考えている人たちに注目されているのが履正社国際医療スポーツ専門学校、履正社スポーツ専門学校北大阪校の取り組みだ。競技スポーツ、医療、トレーナー、英語の4分野がチームを組み、スペシャリスト養成、資格取得に実績を挙げ、スポーツ界や医療業界に多くの人材を送り出している。約8500人が学ぶ学校法人履正社は創立100周年。履正社ファミリィの二員、東京ヤクルトスワローズの山岡哲人選手(29)も「素直な心を持って、学んでほしい」とメッセージを寄せた。

トレーナーは本当に重要

履正社高校で野球に打ち込んだことが僕の原点です。高いレベルで指導していただいた監督、そして先生。一緒に汗を流した仲間たち。出会いのひとつひとつが今も自分の財産です。そして履正社国際医療スポーツ専門学校の先生方や、学生トレーナーさんたちに、当時からトレーニング、体のケアをサポートしていただいたことも忘れられません。プロの世界でやればやるほど、トレーナーさんの力は本当に重要だと感じています。全体の動きを見ながら、個々に必要なメニューと一緒に考えてくれる。アスリートの将来は、本人の能力だけではなく、トレーナーによって左右されるとも感じています。

僕を変えてくれた言葉

高校では僕を変えることができました。あれは高2の秋。ドラフト会議があって「来年は自分の番だ」と将来を意識したときでした。先生に教えていただいた言葉は今も忘れていません。「素直な心を持って」素直な心で、いろんな話を聞いてみよう、いろんな事に取り組んでみ



履正社高校3年夏に甲子園出場
 2011年に卒業しドラフト1位でヤクルト入団

どんな人生でも、壁にぶち当たっても

僕もぶっ

「トリプルス」
 ◇山岡 哲人
 履正社高校3年夏卒業し、ドラフト